



1 学年だより

2022. 10. 21

第 7 号

中間考査の結果から

9月29日から行われた中間考査の結果が出そろいました。生徒には個人成績票を渡しておりますので、保護者の皆様は、ご確認ください。今回は中間ですので、考査の点数がそのまま記載されています。また、欠課時数については1学期からの累積です。

さて、年に5回ある定期考査のうち3回が終わりました。これまで成績が振るわなかった科目については、残り2回“本気で”“全力で”取り組み、しかも“結果”を出す必要があります。年間の評価として1科目でも「赤点（40点未満）」がつくと、進級できません。ただし、1回だけ追試を受けることができますが、それも3科目までで、4科目以上「赤点」がつくと、追試を受けることもできず原級留置（留年）となります。欠課時数については1科目でも年間の授業時数の3分の1をこえると進級できません。なお、2学期末考査は12月1日（木）からです。

	現代国語	言語文化	歴史総合	数学 I	数学 A
最高点	94	88	91	98	97
平均点	71.8	47.3	61.4	64.0	59.1
	物理基礎	英語 C I	論表 I	平均	
最高点	91	93	95	88.5	
平均点	61.6	63.9	57.8	60.0	



1 学年進路説明会終わる

10月5日（水）1学年進路説明会を行いました。講師は（株）ベネッセコーポレーション東日本教育支援推進部の 川口 蓮さんでした。

6限のLHRの時間は生徒を対象に、「希望進路の実現に向けて」と題して、お話しいただきました。納得のいく進路選択をするために、将来を見据えて1年時から勉強（1日2時間以上）をこつこつと積み上げていくことがいかに大切かが、多くのデータをもとに語られ、生徒たちには非常に良い刺激となりました。

また、放課後16時30分からは事前に希望した保護者を対象に「これからの大学入試 一お子様の伴走者であるために今のうちから確認いただきたいこと」と題して講話いただきました。当日都合がつかず出席できなかった保護者の方で、資料だけでも見たいという方がいらっしゃいましたらお申し出ください。

生徒用、保護者用それぞれの当日の資料の中から、2ページずつ以下に紹介します。

1 普段の学習で意識して欲しいこと

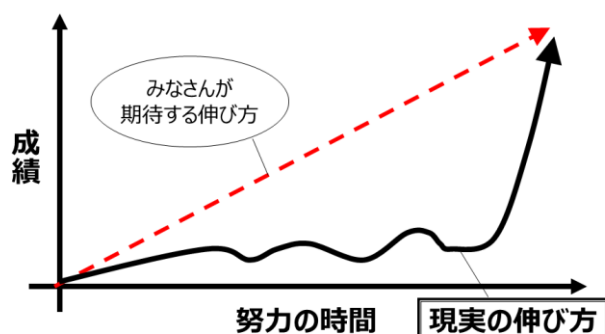


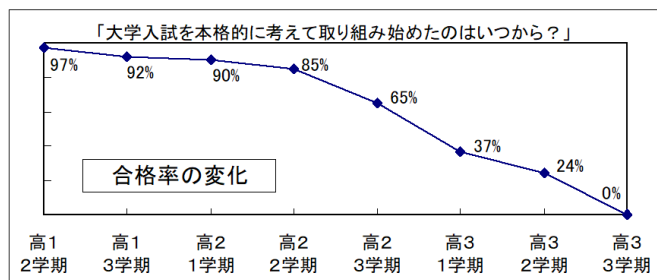
予習・授業・復習で大事にしたい観点

予習	①わからない部分を明らかにする ②授業で質問してみたいところをメモする
授業	①予習でわからなかった部分の解決 ②先生が強調して話す重要事項をキャッチして、ノートにまとめる ③わからないことは必ず質問をする
復習	①本当に理解したか、もう一度教科書で確認する ②記憶が新しいうちに、重要事項を覚えてしまう・問題を解いてみる・繰り返し行う



2 ～学力は1日にしてならず！～





©Benesse Corporation.

GTZは、入試結果調査と進研模試の全国偏差値から算出した学力指標です

進研模試偏差値	GTZ	主な進学先
78～	S1	【難関国公立大】 一般入試合格レベル 東大・京大・一橋大 東北大・東京外大・大阪大
73～	S2	
69～	S3	
65～	A1	【国公立大・中堅私立大】 一般入試合格レベル 筑波大・千葉大・埼玉大 新潟大・茨城大・宇都宮大・群馬大
61～	A2	
58～	A3	
54～	B1	【国公立大・中堅私立大】 一般入試挑戦レベル 秋田大・長岡技術大・前橋工科大 長岡造形大・秋田公立大・筑波技大
50～	B2	
46～	B3	
43～	C1	【私立大・看護・医療系専門学校】 推薦入試合格レベル 流通経済大・上武大・帝京科学大 新潟経営大・新潟工科大・長岡大
41～	C2	
39～	C3	
37～	D1	【私立大・短大】 大学入試挑戦レベル
35～	D2	
	D3	義務教育で学ぶ「読み・書き・計算力」必達レベル

©Benesse Corporation.

2 学年修学旅行終わる

10月4日（火）から7日（金）まで3泊4日の日程で2年生が修学旅行に行ってきました。行先は長崎・島原・太宰府など九州の北部でした。依然として続くコロナ禍の中、予定通り実施できたことは、とても幸せなことだったと思います。

現1年生は来年の同じ時期に、広島・宮島・神戸・京都方面で実施予定です。取り扱い業者は、近畿日本ツーリスト長岡営業所です。校長・教頭・事務長・学年団などをメンバーとした選定委員会を組織し公正に審査し決定しました。予定通り行けるといいですね。

大学入学共通テスト出願終わる

年明けの1月14日（土）・15日（日）に行われる令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出願が9月26日から始まり、10月6日に締め切られました。全国で約50万人が受験しますが、本校からは59人が出願しました。先日の進路説明会での話にもありましたが、国語・数学・英語の出題内容は1、2年生で習うことがほとんどなので、まずは予習復習を怠らず日々の授業を大切にしなければなりません。2年後はあっという間です。

1 1月の主な行事予定

- 1日（火） T 4 5 6
- 2日（水） 教室ワックスがけ
- 5日（土） 進研模試
- 8日（火） T 1 2 3
- 16日（水） 人権学習授業（6限LHR）
- 18日（金） T①
- 20日（日） 学校閉庁日
- 21日（月） 職員会議
- 22日（火） T 4 5 6
- 29日（火） T 1 2 3



人権・同和教育の実践

10月3日（月）中間考査後の4限LHRで、1年生はクラス毎に高齢者の人権をテーマとした学習を行いました。7月に小学校・中学校での人権・同和学习の経験に関するアンケートを実施した結果から、不足していると考えた分野です。右に当日の資料をひとつ紹介します。

また、10月19日（水）6限のLHRでは、全校生徒を対象に「同和学习講演会」を実施しました。部落解放同盟新潟県連合会女性部長 西山 恵美さんを講師としてお迎えし、主に結婚差別についてお話しいただきました。

看護師講話を実施しました

10月12日（水）6限LHRで、看護師講話を実施しました。柏崎市福祉保健部国保医療課、独立行政法人国立病院機構新潟病院、医療法人立川メディカルセンター柏崎厚生病院、新潟県厚生農業協同組合連合会柏崎総合医療センターからそれぞれ担当の方にご来校いただき、お話をうかがいました。生徒の中には医療・看護系を志望していない者も多くいます。しかし、講師の皆さんから、職業を選ぶ際に考えたこと、また選んだ職業に就くためにどう頑張ったか、そして現在仕事に対してどのように取り組んでいるかなどをお話しいただき、職種は違っても必ず生徒の皆さんの役に立つものだと思います。また、医療の現場は、私たちがこれからも必ずお世話にならないければならない場であり、このコロナ禍の中にあってはとりわけ注目される場です。そこで働く方々の生の声を今回聴くことができ、とても有意義な時間でした。



老いるということ

親が老いていくということ

それは、何度も同じ話をするということ

何度も同じことを訊いては、

あなたを苛々させるということ

親が老いていくということ

それは、自信がなくなるということ

自信がなくなるけど、

子どもにだけは強がっていたいということ

親が老いていくということ

それは、歩くのが遅くなるということ

膝や腰が常に痛いということ

低気圧がくるだけで

動くのがしんどい日があるということ

親が老いていくということ

それは、食べる量が減るということ

噛む力が弱まるということ

でも食べたいものを食べさせるのが

一番の健康法であるということ

親が老いていくということ

それは、もう生きているのは嫌

早く死にたいと言いつつということ

だけどあなたに迷惑をかけたくない気持ちと

裏腹かもしれないこと

親が老いていくということ

それは、トイレが近くなること

夜中にトイレで起きるということ

尿道も肛門もゆるむから

ふとしたときに漏らすということ

親が老いていくということ

それは、歩行や食事が遅くなったり

トイレに失敗したときでも

子どもにだけは怒鳴られたくない

怒られたくはないということ

老いるということ

親が老いていくということ

それは、言葉が咄嗟に

出なくなってくるということ

言葉が出なくなっても、

心の中に想いはちゃんとあるということ

親が老いていくということ

それは、周囲の友人や

愛している人や犬や猫が

徐々にこの世からいなくなって

どんどん不安になるということ

親が老いていくということ

それは、不安である分、

あなたのことが気がかりだということ

あなたの電話を待っているということ

声が聴きたいと願うこと

親が老いていくということ

それは、萎んでいくこと

小さくなっていくということ

小さくなって軽くなって

それでもあなたの親であるということ

親が老いていくということ

それは、お別れの日が少しずつ

近づいてきているということ

親がどんなお別れを望んでいるか

察してあげること

親が老いていくということ

それは、うとうとする日が

多くなってくるということ

この世とあの世の境目が少しずつ

曖昧になってくるということ

親が老いていくということ

それは、命の仕舞い方を、

あなたに教えてくれているということ

あなたもいつかこうなるのだと

それは最後のプレゼント

「親の『老い』を受け入れる～下町医師とつどい場おばはんが
教える、認知症の親をよくする介護」

長尾和弘×丸尾多重子 ブックマン社（平成 28 年 1 月）より